

琴線が泣く

森野 水琴

琴線 それは心の鏡
心の眼に見える 物事の真の姿

彼は時々 目の前のものを心の鏡に映して 善し悪しを判断している
その結果にかかわらず 彼は より美しく表現できないかと 自らに問いかけている

だが時折り 何気ない発言で 相手を傷つけてしまうことがある
感情のままに粗野な言葉づかいになってしまふこともある
心の鏡に映して判断すべきであつたと彼は反省する
そのようなことが再発しないように彼は励む

より うるわしくと 琴線が泣く